

## 環境 DNA 研究推進と技術の普及を図る 「一般社団法人 環境 DNA 学会」 が発足致しました



(一社) 環境DNA学会

報道機関 各位

この度、一般社団法人 環境 DNA 学会が発足の運びとなりましたのでお知らせします。「環境 DNA 技術」は環境中（水や土など）に存在する DNA を用いて生息場所や生物量、遺伝的多様性などを推定する技術です。直接生物を捕まえることなく「水」や「土」から生物調査が可能な画期的な技術として TV や新聞をはじめとするメディアで活発に報道されるようになり、生物多様性保全に向けた野外調査や生物資源管理分野などへの貢献が大いに期待されています。

我々はこれまで、主として科学研究の側面から、この技術開発に主要な役割を果たしてきました。しかし、この発展目覚ましい技術の健全な育成と社会実装、ひいては本技術を活用した自然調和型社会の実現には、基礎研究の発展のみならず、科学・行政・産業・教育をはじめとする様々な立場からの意見や要望を受け止め議論していく場が必要と考え、新たな学会設立の運びとなりました。

当学会では、環境 DNA 技術の標準化や、普及のための様々なセミナーやシンポジウムなどの活動を企画してまいります。本年9月29-30日には、第一回となる環境 DNA 学会東京大会の開催を予定しています。こうした学会の活動予定や入会案内は学会ホームページ（<http://ednasociety.org>）で発信してまいります。

先に行われた学会設立総会においては、近藤倫生（現・東北大学大学院生命科学研究科教授）が初代環境 DNA 学会会長に選任されました。環境 DNA 学会事務局は、環境 DNA 研究の中心的役割を果たしてきた龍谷大学・生物多様性科学研究センター（センター長：岸本直之 龍谷大学理工学部教授）内に設置され、活動を開始しております。

一般社団法人 環境 DNA 学会 学会長

近藤倫生（東北大学大学院 生命科学研究科 教授）

環境DNA学会 問い合わせ先

環境 DNA 学会 学会事務局（龍谷大学 内）

TEL 077-544-7100 FAX 077-544-7130

E-mail: [office@ednasociety.org](mailto:office@ednasociety.org)

学会広報担当理事 荒木仁志（北海道大学 教授）

TEL 011-706-3893

E-mail: arakih (at) res.agr.hokudai.ac.jp

## 環境 DNA 学会 設立 趣意書

生態系観測によって提供される生物分布・生物量・生物相等に関する情報は、生態系に生じるパターンやプロセスの科学的な理解、生態系サービスの適切な利用や、効果的な生態系保全に不可欠です。しかし、絶えず変動する生態系の状態を把握するのはしばしば非常に困難で、生態系の科学的理解を妨げてきました。また、人間活動に伴う生物多様性の喪失や、生物資源利用の非持続性が問題となるなど、人間と生態系の関係をめぐる多様な問題が生じ、より詳細な生態系情報に基づく早急な科学的対処が求められています。

近年になって、環境中に存在する生物由来の DNA を利用した、新しい生物調査技術が誕生しました。環境 DNA 技術と呼ばれるこの新しい分野の急速な発展は、多様な基礎的学問分野の上に成り立っており、関連する基礎研究の重要性がますます認識されるようになっていきます。また、環境 DNA 技術を利用した生物調査の省コスト性・多種網羅性・迅速性が明らかになり、生物情報を得るための画期的ツールとしての発展への期待が高まっています。

環境 DNA 学とも呼ぶべきこの新しい学問分野の発展によって、大規模かつ詳細な生態系情報の迅速な取得が可能になれば、好むと好まざるとにかかわらず、人類の生態系利用・保全のあり様に大きく影響していくでしょう。いかなる科学・技術も利用法を誤れば、人類の福利を大きく損なうことにもなりかねません。環境 DNA 学を生態系の持続的利用や環境保全など、人類全体の幸福に資する学問分野として発展させるには、そのための仕組みづくりを進める必要があります。

このような状況に鑑み、環境 DNA 技術の発展と、これを活用した自然調和型社会の実現を目指す有志の交流の場として本学会を設立します。学会は、環境 DNA 技術・観測に関わる基礎・応用研究の促進、環境 DNA 技術の標準化と社会実装、さらに環境 DNA 観測から得られる生物情報の管理と利用法の研究等の幅広い関連分野で、責任ある中心的役割を果たしていきます。科学・行政・産業・教育をはじめとする様々な立場から、学会設立の意義に賛同される皆様の参加を期待いたします。

### 発 起 人

荒木 仁志 (北海道大学大学院 教授)

岩崎 渉 (東京大学大学院 准教授)

内井喜美子 (大阪大谷大学 助教)

笠井 亮秀 (北海道大学大学院 教授)

近藤 倫生 (東北大学大学院 教授)

清野 聡子 (九州大学大学院 准教授)

高原 輝彦 (島根大学 助教)

土居 秀幸 (兵庫県立大学 准教授)

西田 睦 (琉球大学 理事・副学長)

益田 玲爾 (京都大学大学院 准教授)

源 利文 (神戸大学大学院 准教授)

宮 正樹 (千葉県立中央博 生態・環境研究部長)

山中 裕樹 (龍谷大学 講師)

山本 哲史 (京都大学大学院 助教)